



いよいよ今春(4/22~5/21)開催

# 花と緑のぐんまづくり2017 in 富岡・安中

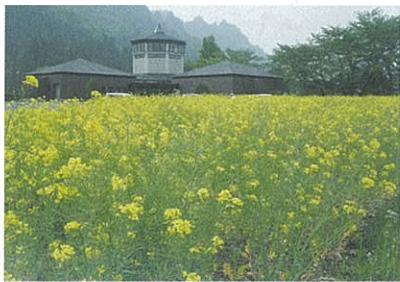
～ふるさとキラキラフェスティバル～

富岡市 経済建設部 都市計画課  
安中市 建設部 都市整備課

花と緑のぐんまづくりは県民に「花と緑の大切さを知っていただき、地域の活性化や観光振興につなげていくこと」を目的として県内自治体持ち回りで毎年行われています。今回は「シルクでつながる花の街」というテーマの下、二市(西)共同開催で、織りなす花と街を存分に味わっていただき、新しい歴史を紡いでいきます。



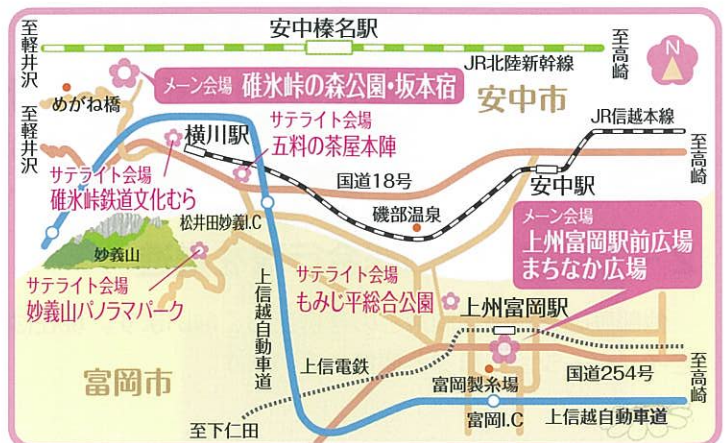
富岡市では「市民や商業者が主体となり、まちなかの魅力を花と緑で高め、おもてなし演出に取り組む意識とノウハウを取得し、このイベントをきっかけに魅力的なまちづくりを継続させること」を目標に現在、準備を進めています。具体的には、世界遺産富岡製糸場のあるまちとして、おもてなしを感じられる通りや不特定多数の人が同時に休める滞留拠点を増やし、観光客の滞留時間、商店の売上げが増加するようなイベントを行います。花と緑は生活に潤いを与え、環境美化やさらには健康増進・福祉の向上など、私たちの生活に関わるさまざまな分野で大きな効果をもたらすとともに、バランスのとれた持続可能な地域社会の発展のために重要な役割を担うものです。このフェスティバルで市民が一致団結し、花と緑のあふれる空間を演出し、触れ合うことで豊かな心をはぐくみ、誰もが輝ける環境づくりに繋げていきたいと思えます。



安中市では、メイン会場を「碓氷峠の森公園」「坂本宿」、サテライト会場を「碓氷峠鉄道文化むら」「五料の茶屋本陣」とし、旧中山道の面影を今に伝える宿場町などを飾花し、色彩豊かな街並みを演出します。そして、市民の皆さまに安中市の魅力、花と緑の大切さを再確認していただき、安中市一体となって来場者を「おもてなし」します。

また、安中実行委員会では、安中市観光課、松井田山岳会、碓氷陸上競技クラブその他の団体との協働により、旧中山道碓氷峠に眠る廃道を復活させるプロジェクトを進行中です。5月4日(木)に開催されるイベント、「楠木毅 トレイルラン教室」に合わせて、そのコースを開拓するため急ピッチで作業を進めています。この廃道は、旧中山道碓氷峠の「栗が原」と呼ばれる場所から分岐し、めがね橋の真下に至る道です。上部は、明治11年の明治天皇北陸東海御巡幸の際に新たに造られた道、「御巡幸道」となっています。今回、この道が20数年ぶりに復活し、その後は一般登山道として解放される予定です。ルートには、数百メートル続く溶岩の屏風岩や、安中市の西部を一望できる絶景スポット、岩の中から流れ出す不思議な滝など、見どころがたくさんあります。

今回の「花と緑のぐんまづくり 2017 in 富岡・安中 ～ふるさとキラキラフェスティバル～」は今までと一味違ったものをお見せできると思いますので、是非ご来場ください。皆さまの笑顔をお待ちしています。







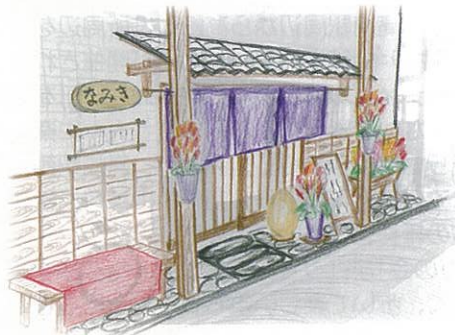
# 富岡会場



メイン会場

## 上州富岡駅前広場・まちなか広場

- ・オープニングセレモニー 4月22日(土)
- ・ステージイベント
- ・花緑体験教室
- ・富岡倉庫の活用をはじめ、既存イベントとのタイアップ
- ・飾花による魅力的な店先づくり
- ・軽トラ市
- ・オープンテラス
- ・広場を使った市民団体イベント
- ・広場や路地の飾花



サテライト会場

## もみじ平総合公園

- ・インフォメーションセンターに花の広場
- ・花に関する絵画展示

サテライト会場

## 妙義山パノラマパーク

- ・コスモスとワイルドフラワーの花畑によるくつろぎ空間
- ・妙義山ビューライド



(写真はイメージです)



# 安中会場



メイン会場

## 碓氷峠の森公園・坂本宿

- ・鍋木毅 トレイルラン教室
- ・市民の皆さんと、安中市がキラキラするようお願いを込めてつくる「シルクで繋ぐみんなの花壇」
- ・イベントの大成功を！二市で共同開催できることを祝う「花で繋ぐ二市の花壇」
- ・市内の保育園、幼稚園、認定こども園、小学校のみんなが植えてくれた花でおもてなし「子ども広場」
- ・来場者をお出迎え。高さ2mの大迫力「フラワーアーチ」
- ・お花畑の中で、最高のステージショーを！「フラワーステージ」
- ・普段味わえない雰囲気の中、絶品の食べ物を。流行の多肉植物で彩られる「森のフードテラス」
- ・優秀な作品があちらこちらに！賞を取るのとはどの作品？「花緑コンテスト作品の展示」
- ・500基のプランターが圧巻。水路を竹と花で彩り、思わず歩きたくなる街並み「花の坂本宿」



サテライト会場

## 碓氷峠鉄道文化むら

- ・文化むらを背景に、つつい記念撮影「SL花壇」
- ・峠の歴史が詰まった「アパートの道」で小さな冒険。歩いてメイン会場へ！「アパートの花壇」
- ・恋が成就するかも!?カップルで。家族と。友達と。「めぐり愛の花壇」
- ・鉄道好き必見。電気機関車の操縦を運転席から。「EF63形電気機関車運転席等乗車体験」

サテライト会場

## 五料の茶屋本陣

- ・門をくぐれば枯山水、花と和の調和「いやしの庭」
- ・花を供養する花塚をたくさんの花で飾り付け「メルヘンとハーモニーのある庭」
- ・和風庭園に花とツルでアートを演出「和とツルのある庭」
- ・和の庭で。和の味を。「青葉の茶会」

## 安中市サブ会場

- ・歩き疲れたら磯部温泉へ。疲れた足を癒やす「花の足湯」
- ・駅から一歩踏み出せば、花と温泉の街「花の磯部温泉街」
- ・皇女和宮が泊まった宿泊所ってどんな所？板鼻宿で歴史の勉強を「花の板鼻公民館」
- ・数少ない稼働中の製糸工場。蚕を供養する石碑に、たくさんの花を。「碓氷製糸」

